

岡田マリの 渋谷区 ガイド

Vol.24



実現したこと、
カタチにしたいこと

最新施設情報
～令和7年に新設・改修された施設～

渋谷区の学校建て替え計画について

これからの施設整備、
気になるところをピックアップ!

岡田マリの渋谷区ガイド Vol.24

はじめに

渋谷区では、小・中学校の『新しい学校づくり』計画が進んでいます。令和7年、仮校舎「青山キャンパス」が、都立青山病院跡地に開校しました。現在、広尾中学校と松濤中学校の2校が建て替え中で、生徒たちはこの仮校舎に元気に通っています。青山キャンパスは小学校・中学校計5校が順次使用することとなります。

また、代々木中学校の建て替えでは、西原スポーツセンターの一部を仮校舎として利用し、生徒たちが通うこととなります。

この「西原キャンパス」も、将来的には小・中学校の仮校舎として活用される予定です。

スポーツセンターの利用者さまにはご迷惑をおかけいたしますが、ご協力のほどお願い申し上げます。

建て替えに伴う仮校舎の設置は、都心部である渋谷区にとって大きな課題ですが、このように渋谷区ならではの手法で工夫をこらして進められています。

このほかにも、渋谷区内では、さまざまな公共施設の建て替えやリニューアルが予定されています。

例えば、公園の改修においては、地域の方々にワークショップにご参加いただき、利用するみなさまの声をできるだけ反映させた、「渋谷区らしい公園づくり」を目指しています。

今回の「岡田マリの渋谷区ガイド」では、こうした施設整備の取り組みについてまとめました。

どうぞお楽しみください。



目次

- 1. 実現したこと、カタチにしたいこと 03
- 2. 最新施設情報 ～令和7年に新設・改修された施設～ 04
- 3. 渋谷区の学校建て替え計画について 08
- 4. これからの施設整備、気になるところをピックアップ！ 13

2025年12月現在の情報です。本ガイドに記載された情報は、学校や公共施設の建て替えが実施・延期されるなど、時間の経過とともに古くなる場合がございます。新たな情報が発表されましたら、随時ご対応いただければ幸いです。

1. 実現したこと、カタチにしたいこと

渋谷区議会本会議や委員会での質問を通じ、令和6年、7年に実現したことを一部ご紹介します。

- ・日々の生活に欠かせないお金の悩みに対応するため、ファイナンシャルプランナーによる「暮らしに関するお金の相談」を提案し、新たにスタートしました。
- ・自閉症のお子さんが安心して通えるよう提案を続け、渋谷区初の「自閉症・情緒障害特別支援学級」が開級しました。
- ・障がい者やそのご家族が夜間でも相談できるよう、24時間365日対応の「障がい者緊急相談窓口」が開設されました。
- ・『岡田マリの防災・防犯ガイド』を作成した際、特殊詐欺対策の声を受け、防犯機器購入への補助を提案。令和7年度より補助制度が実現しました。



私は特に生きづらさを感じている方への支援に力を入れています。令和7年の本会議での代表質問から一部をご紹介します。

- ・令和8年4月から、地域包括支援センターで生活困窮者相談支援が始まる予定です。どんな相談にも対応できるよう、「つなぐシート」の導入を提案しました。
- ・「子育てトーク」を通じて親自身のケアの必要性を実感し、子育てネウボラに「親の相談窓口」を提案。「親と子の両方を支える場として機能強化する」との答弁を引き出しました。

今後も確実にカタチになるよう、力を尽くして参ります。

2. 最新施設情報

～令和7年に新設・改修された施設～

本町地区の新しいシンボル 「本町コミュニティセンター（本町CC）」

令和7年6月オープン

岡田マリのには！

本町CCのあるエリアは、住宅街ならではの広い空と気持ちのよい環境が魅力です。かつては本町小学校、そして渋谷本町学園の第二グラウンドとして、地域に親しまれてきたこの場所が、今度は「自慢したくなる」ような施設に生まれ変わりました。ピククルボールやポッチャの練習をしたり、いろいろなプログラムにも参加してみるのはいかがでしょうか？



外観

かつて本町小学校があった場所で、のちに小中一貫教育校「渋谷本町学園」の第二グラウンドとして利用されてきました。そして令和7年、地域の多世代交流を目指す複合施設としてオープン。木のぬくもりを感じる本町出張所や、自然光が心地よい会議室・和室などを備えています。アリーナではバスケットボール、スタジオではポッチャやダンス、ヨガを、屋外にはグラウンド兼庭球場も整備されました。たくさんのスポーツプログラムが開催されています。認定こども園

2025年12月現在の情報です。

や子育てひろばも併設し、子育て世代から高齢者まで、地域のみなまがつながる拠点です。

施設を利用するには団体登録が必要です。こちらをご確認ください。
(本町4-39-1)



スタジオ



庭球場



会議室



アリーナ



出張所

二の平渋谷荘 令和7年7月、リニューアルオープンしました！

渋谷区民の保養所「二の平渋谷荘」。箱根登山電車『彫刻の森』駅から徒歩約2分という便利な立地にあります。リニューアルに伴い、お部屋がさらに充実し、これまでの温泉（大浴場と露天風呂、予約制の貸切風呂）、カラオケルームに加えて麻雀室、サウナ、ワークラウンジなどが加わり、さらに充実の保養所になりました。お部屋は洋室、和洋室、和室（和ベッド）の他に2段ベッドの部屋もあります。富士屋ホテル株式会社の運営のため、お食事もおすすめてです。

申し込みはインターネットか抽選申込専用ハガキで。抽選申込専用ハガキは二の平渋谷荘のパンフレットの最後のページにあります。パンフレットは出張所、地域交流センター、区民サービスセンター、区民会

本ガイドに記載された情報は、時間とともに古くなります。ホームページなどで最新情報をご確認いただくと幸いです。

館、図書館、社会教育館、子育て支援センター、スポーツ施設、はつらつセンターなどに置いてあります。

料金は、区民（渋谷区在住者）にとって利用しやすいように安く設定されています。

代表者（渋谷区在住者）に同行する2親等以内（区民および配偶者の父母、祖父母、兄弟姉妹、子、孫）の方、区民である障がい者等に同行する方（1人のみ）は区民料金となります。



渋谷区民が代表者であれば、区外の方（在勤・在学・在宅を含む同行者）も一緒に宿泊できます！

私は両親と一緒に、ここに宿泊できたらどんなによかったらう……そんなふうに思います。渋谷区民で、親孝行や家族孝行をしたい方にはぜひおすすめです。バリアフリールームもあり、車の貸し出しもあります。気になる方は、ぜひ相談してみてくださいね。



館内・ラウンジ

神奈川県足柄下郡箱根町二ノ平1204

お問い合わせ：

0460-82-3132（電話）

（東京事務所）

03-6419-7622（電話）、

03-6427-2539（FAX）



大浴場



サウナ



客室



朝食



玄関横



外観テラス側



卓球コーナー

2025年12月現在の情報です。

ほんまち子育てひろば 令和7年11月オープン！

本町子育て支援センターの閉館に伴い、「ほんまち子育てひろば」が本町リサイクルセンター3階にオープンしました。渋谷区在住の0歳～就学前のお子さんと保護者が安心して遊べる屋内ひろばです。おもちゃや絵本などが楽しめます。育児の悩みなどありましたら職員さんにお気軽にご相談くださいね。

（本町1-56-2）



外観



絵本コーナー



子育てひろば

岡田マリのには！ 寒い日も暑い日も、室内で安心して過ごせる子育て



ひろば。家とは違うおもちゃや絵本で遊びながら、職員さんに相談もできます。他の利用者さんや職員さんとのおしゃべりも、きっとほっとする時間に。リサイクルセンター（レインボーほんまち）の建物内なので、ついでにリサイクルもできちゃいます！



障がい児日中一時支援施設「にこっと原宿」 令和7年12月開設！

特別支援学校小学部に通う児童の放課後や土曜日の居場所、日中一次支援事業が始まりました。

（神宮前6-10-4）



本ガイドに記載された情報は、時間とともに古くなります。ホームページなどで最新情報をご確認いただくと幸いです。

3. 渋谷区の 学校建て替え計画について

渋谷区の小中学校では、平成29年から1人1台のタブレット端末を導入し、令和6年度から教科を超えて「問いを立て、解決する力」を育む探究「シブヤ未来科」を午後の時間に実施。子どもたちの探究心やプレゼン力、資料作成の力も大きく伸びていると感じます。教育のソフト面で全国からも注目を集め、ハード面でも学びを深める校舎への建て替えが進められています。

渋谷区立学校建て替えロードマップ 改訂について

渋谷区は令和4年に『新しい学校づくり』整備方針を策定し、今後20年間で22校の建て替えを計画しました。当初は1校当たりの工期を3年程度と想定していましたが、近年の建設市場の大きな変化を受け、計画の見直しも含めて検討委員会で議論が進められています。

令和7年度中に中間報告が示される予定です。



仮校舎「青山キャンパス」 令和7年9月1日開校

渋谷駅から徒歩約10分、かつて都立青山病院があった場所に整備されました。令和7年から広尾中学校と松濤中学校が利用し、令和8年には神南小学校も加わり、最大で3校の児童・生徒が通う予定。その後は、鉢山中学校と原宿外苑中学校が校舎建て替え期間中に使用します。

現在の青山キャンパスへの通学手段には、徒歩通学・公共交通機関での通学に加え、自転車通学およびスクールバス通学が可能です。

スクールバスの対象は、青山キャンパスが通学区域外に位置する広尾中学校の生徒が対象となります。

自転車通学の対象は、広尾中学校および松濤中学校の生徒（通学区域・調整区域内の生徒に限る）で自宅が青山キャンパスまで1kmを超える生徒です。また、一部の部活動は他の学校で活動するため、自転車通学が認められています。自転車通学を希望する場合は、事前に交通安全教室の受講等が必要です。

なお、松濤中学校の生徒（通学区域・調整区域内の生徒に限る）が公共交通機関を利用して通学する場合には、交通費の補助制度があります（自宅から青山キャンパスまでの徒歩での通学距離が1kmを超える場合）。

神南小学校についてもスクールバス通学が予定されています。

岡田マリの的には！

12月に「探究フェス」が青山キャンパスで開催されました。来場した保護者や他校の児童・生徒たちも、その充実のハード面に驚いていました。すでに未来の学校がここから始まっています。



教室



音楽室



未来共創空間



体育館



ラーニング・コモンズ



グラウンド



外観

校内はプレハブとは思えない明るく開放的な空間で、幅広い廊下やガラスを多用した開放的な教室が特徴です。高さ調整が可能な机は小学生にも対応しています。体育館は3つあり、中・大体育館ではフルコートのバスケットボール、小体育館はミニバスケットが可能です。グラウンドも整備され、部活動の一部は近隣校と連携して行われます。

また、校内には最新の学校家具が導入され、「未来の学校」にも設置予定のラーニング・commonsや未来共創空間が整備されています。ラーニング・commonsには図書・閲覧スペースのほか、個別学習ブースや対面学習スペース、自由に使えるディスカッション用机、くつろげるエリアなどがあり、主体的で協働的な学びを支えます。未来共創空間は、映像制作や3Dプリンターなどを備えた創造的な空間で、子どもたちの「やってみたい」を引き出す場となっています。(神宮前5-53-18)

広尾中学校・新設図書館 令和11年1月開校・開設予定

昭和35(1960)年に建築された広尾中学校は、老朽化により建て替えが進められています。プール棟は地上1階、地下1階建て。新校舎は地上3階建てで、普通教室や特別教室、大・小体育館、屋内プール、テニスコート、備蓄倉庫(地域用/学校用)などを備え、地域図書館との複合施設として整備されます。旧渋谷図書館は令和4年に閉館しており、新たに蔵書約9万冊収蔵可能な図書館として再開予定です。工事期間中の仮校舎は青山キャンパスです。



新設広尾中 外観イメージ図



新設広尾中 内観イメージ図

松濤中学校 令和11年4月開校予定

昭和31(1956)年に建築された松濤中学校は、老朽化に伴い建て替えとなりました。新校舎は地上3階建てとなる予定で、普通教室、特別教室、少人数教室のほか、ラーニング・commons、大・小体育館、テニスコート、備蓄倉庫(地域用/学校用)などが整備される計画です。工事期間中の仮校舎は青山キャンパス。



新設松濤中 イメージ図



新設松濤中 内観イメージ図

神南小学校 令和11年8月開校予定

神南小学校は5階建ての新校舎で、普通教室のほか、少人数教室や特別支援教室、ラーニング・commons、放課後クラブ室など多様な学びの場が設けられる予定。また、屋内プールや体育館、備蓄倉庫(地域・学校用)も備え、教育と地域の両面を支える施設となる予定です。工事期間中の仮校舎は青山キャンパスです。

仮校舎「西原キャンパス」 令和8年8月開校予定

西原スポーツセンターの一部に仮校舎として開校予定です。校舎棟と体育館で構成され、まずは代々木中学校の建て替え期間中に使用され、その後は幡代小学校の児童が使用します。普通教室や特別教室、特別支援教室、ラーニング・commonsを備え、校庭とプールはスポーツセンターの施設を活用。机といすは昇降式で、小中学生どちらにも対応します。

4. これからの施設整備、 気になるところをピックアップ!

① 幡ヶ谷社会教育館(幡ヶ谷二丁目施設 仮称) 令和13年度供用開始予定

昭和50(1975)年に建築された幡ヶ谷社会教育館は、老朽化に伴い令和8年6月に閉館となります。

代替施設については順次ご案内予定です。跡地は六号通り公園や都営幡ヶ谷原町アパートと一体的に整備され、新たに複合施設が予定されています。新施設には、これまでの社会教育館の機能の学びや音楽活動のフロア、文化・交流の場、体育室などを設けたスポーツのフロアなどだけでなく、こども図書館やプレイパークなど「こどものフロア」も想定しています。

また、避難所機能も設け、地域防災力が強化されます。あらゆる世代や障がいのある方も安心して利用できる地域拠点として、現在の利用者や地域のみなさまのニーズに応えられる、より充実した施設となるよう働きかけを続けます。(幡ヶ谷2-50-2)



② 日本町幼稚園総合改修 令和8年10月開設予定

本町幼稚園は閉園し、令和7年4月から本町CC(P.4)内の幼保連携型認定こども園に引き継がれました。日本町幼稚園の施設は改修され、障がいのある子どもたちの児童福祉施設や放課後等デイサービスとして整備予定です。

代々木中学校 令和8年9月から工事予定

昭和36(1961)年に建設された代々木中学校は、令和8年に解体工事が始まります。新校舎は地上3階・地下1階建てで「森の学校」をイメージした設計、普通教室、少人数教室、特別教室、ラーニング・コモンズ(スポーツラウンジやサイエンスラウンジ等)、大体育室、小体育室などが整備されます。工事期間中の仮校舎は西原スポーツセンターに建設予定の西原キャンパス。

鉢山中学校 令和11年1月から工事予定

鉢山中学校と猿楽小学校は、小中一貫教育校として整備され、鉢山中学校の敷地に新校舎が建設される予定です。工事期間中は「青山キャンパス」の仮校舎を使用します。新校舎には、小・中の普通教室、少人数教室、特別支援教室、ラーニング・コモンズ、特別教室、大小の体育館、屋内プール、備蓄倉庫、放課後クラブ室など、多機能な教育環境が整備される予定です。

原宿外苑中学校 令和11年4月から工事予定

千駄谷小学校と原宿外苑中学校は、小中一貫教育校として再編され、原宿外苑中学校の敷地に新校舎が建設される予定です。現校舎の解体は令和11年に行われ、工事期間中は「青山キャンパス」を利用します。新校舎には、小・中の普通教室、少人数教室、ラーニング・コモンズ、特別教室、大小の体育館、屋内プール、備蓄倉庫、放課後クラブ室など、多機能な施設が整備される予定です。

③恵比寿駅前出張所 令和8年度中移転予定

恵比寿駅前出張所が駅直結のアトレ恵比寿へ移転を予定しています。窓口数の増加や、待合スペースなども拡張され、ますます便利になります。

④白根記念渋谷区郷土博物館・文学館 令和9年2月にリニューアルオープンを予定

令和8年3月2日(月) から令和9年2月28日(日) まで休館となる予定です。

今回の総合改修工事では、「探求」欲を駆り立てながら渋谷の歴史文化への理解を深める展示空間や、戦争経験者の証言を紹介するコーナー、デジタル技術を活用した展示システムの導入、触って体験できるアナログ展示、近現代の渋谷カルチャーの体感など、多様な視点により世代を問わず新たな渋谷を発見できる舞台として計画されています。

地域の記憶と文化を未来へつなぐ、より魅力的な施設になると期待いたします!(東4-9-1)

⑤神宮前三丁目特別養護老人ホーム等 複合施設整備 令和9年11月開設予定

施設には、特別養護老人ホーム、一般型デイサービス、総合事業通所型サービスA、認知症対応型デイサービスが併設されます。複数の高齢者福祉サービスを一体的に提供する施設として整備が進められています。

⑥玉川上水旧水路緑道再整備工事

笹塚～代々木まで約2.6kmの「玉川上水旧水路緑道」を対象に、整備から約40年が経過して傷みが進んだ園路や施設を更新する再整備工事を段階的に進めています。樹木など既存の緑をできるだけ生かす



インフォメーションセンター



大山緑道

つ、歩きやすさや夜間の安心につながる環境整備に取り組んでいます。笹塚緑道、大山緑道の一部区間の工事が完了し、令和9年末まで幡ヶ谷緑道、その後、西原緑道、初台緑道、代々木緑道と続きます。

また、スポーツセンターの駐車場内には、「玉川上水旧水路緑道再整備」に関するインフォメーションセンターが設置されています。これまでの経緯や取り組み、今後の計画などをご覧いただくことができます。設置時期等詳細につきましては、お問い合わせください。

お問い合わせ：緑道・道路構造物課計画調整係 03-3463-2979



⑦特別養護老人ホームけやきの苑・西原 令和10年秋ごろのリニューアルオープンを予定

令和9年1月ごろから大規模改修工事を実施予定。改修後は、高齢者のフロアには特別養護老人ホーム、ショートステイを配置。障がい者のフロアには生活介護、就労継続支援、日中一時支援が利用できるよう整備される計画です。(西原2-19-1)

⑧原宿の丘 令和11年度開設予定

原宿の丘は、平成9年3月に閉校した原宿中学校の校舎を改修し、平成11年4月に高齢者福祉とコミュニティ活動の施設として開設されました。その後も機能の充実が図られ、屋上菜園とビオトープが整備され、教育センターが設けられました。

しかし、建物は竣工から65年を迎え、老朽化が進んでいたことから、機能の見直しとともに整備が行われています。

新しい原宿の丘は、地下1階・地上3階建ての複合施設として整備さ

れ、コミュニティ施設、子育て支援センター、児童館、多目的ホール、フリースペース、レクリエーションホール、トレーニングルーム、音楽・ダンススタジオに加え、避難所機能も備えています。

地域の多世代をつなぎ、日常から災害時まで幅広く活用できる地域拠点として、新たなスタートを切ります。
(神宮前3-12-8)



ス、レクリエーションホール、防災備蓄倉庫などを備えた施設となります。

・敬老館跡地施設の開設 (2032年/令和14年)

初台敬老館跡地に新しく建設します。多目的室、浴室、防災備蓄倉庫が整備されます。

・初台児童遊園地の再整備 (2032年/令和14年)

仮施設使用後、児童遊園地は再整備され、2032年度にリニューアルオープンする予定です。

⑨河津さくらの里しぶや

令和12年度リニューアル予定

施設の定員拡充と機能向上を目的に改修が計画されています。令和7年度に活用プランを策定し、令和8年度から設計を進めた上で、令和12年度中のリニューアルオープンを目指しています。

⑩初台地区公共施設整備について

昭和36(1961)年に建築された初台区民施設(初台出張所、初台区民会館、初台青年館)、および1973年に建築された初台敬老館は、老朽化により建て替えの時期を迎えました。



【整備計画概要】

・仮施設設置

初台児童遊園地の敷地内に仮施設を設置します。工事開始は2027年(令和9年)を予定しています。

・初台出張所は移転

初台出張所は、初台駅周辺の民間施設へ移転します。

・仮施設の運用 (2028年~2031年/令和10年~令和13年)

区民施設、敬老館の順に建て替えを行う間、暫定的に使用します。

・区民施設跡地施設の開設 (2030年/令和12年)

初台区民施設跡地に新施設を建設します。多目的室、フリースペー

岡田マリの的には!

初台区民会館は、子育てトークを開催し、多くの

保護者のみなさまにご参加いただいた思い出深い施設です。

建て替えは少し寂しさもあり

ますが、新しい施設が明るく、

さらに使いやすい施設となるよう、

今後も取り組んでいきます。



⑪猿楽橋の架け替え工事について

猿楽橋は、約90年前に架けられた、当時の最新技術を結集して建設された歴史ある橋です。この度、橋の架け替え工事が予定されていますが、橋の直下をJR山手線および埼京線が通っていることから、作業は終電後から始発前までの深夜2時間程度に限られます。そのため、工事期間中は10年以上にわたり通行止めになることが想定されています。

この長期間にわたる通行止めにより、地域のみなさまの生活に大きな影響が生じることが懸念されることから、工事の内容やスケジュールについて、丁寧かつ分かりやすい広報を行うよう、強く要望をしております。

お問い合わせ：緑道・道路構造物課道路構造物係 03-3463-3155



⑫公園について

『渋谷区魅力ある公園整備計画』に基づき、地域住民や関係者とのワークショップを通じて検討を重ねながら、公園の再整備が進められています。今後も、さまざまな地域の公園で整備が続く予定です。

◇千原児童遊園地：令和8年度再整備着手予定

神宮前二丁目の商店街にある、小さくてかわいらしい公園です。地域の子どもたちや、神宮前で働く人々など、多くの方に親しまれています。これまでに2回のワークショップを実施し、幅広い年代の子どもが遊べる遊具・見通しの良い安全な空間・明るく使いやすいトイレなど、さまざまなご意見がありました。また、姉妹都市であるペルー・リマ市ミラフローレス区には素敵な公園があり、「姉妹都市を感じられる公園にしてはどうか」というご提案もありました。これらのご意見をもとに整備予定です。(神宮前2-31-5)



◇広尾公園：令和8年度再整備完了予定

これまでにワークショップを重ね、公園の整備計画を進めてきました。地域のみなさまのご意見をもとに、再整備プランにはスポーツ広場、遊戯広場(対象年齢に応じて遊具を設置、ゾーン分けされます)、親水広場、交流広場などが盛り込まれました。(広尾5-7-4)



◇代々木ポニー公園再整備事業： 令和8年度再整備着手予定



子どもから大人まで多くの人に親しまれている代々木ポニー公園では、再整備に向けた取り組みが進んでいます。令和7年11月29日までに5回のワークショップを重ね、ポニー公園の魅力や課題、さまざまなアイデアを共有してきました。



みんなの声や夢を大切にしながら、より魅力的な公園が計画されています。(代々木神園町4-1)

◇西原一丁目公園：令和8年度再整備着手予定

西原一丁目公園は、甲州街道沿いにある3つのエリアに分かれた公園です。



これまでに4回のワークショップを実施したところ、**・幡ヶ谷エリア：遊びの場** **・中央エリア：緑の中での遊び場** **・初台エリア：ボール遊びの場**など、各エリアの特色あるイメージをつくり上げてきました。いただいたご意見をもとに、令和8年度から工事に着手する予定です。(西原1-29-1)

◇氷川の杜公園：令和9年度再整備着手予定

再整備に向けたワークショップがスタートしました!

これまで以上に魅力あふれる公園を目指し、みなさまのご意見やリクエストを反映させていきます。令和8年度以降も、ワークショップの開催を予定。ぜひご参加ください。(東2-5-24)



終わりに

いかがでしたか? 24冊目の岡田マリの渋谷区ガイド。

今回は施設に特化してまとめました。

私が議員になってからさまざまな施設ができました。子育てネウボラ、特別養護老人ホーム かなみの杜・渋谷、SCC千駄ヶ谷コミュニティセンター、障がい者福祉施設「りばあさいど原宿」、インクルーシブ公園など。施設が新しくなると集う人たちの幅が広がり、笑顔が広がります。

さらに便利に利用しやすく、多世代の方々や多様な人たちが集える施設となるよう、今後も力をいれていきます。

令和8年も区民のみなさまに寄り添いながら活動して参ります。

岡田マリ

岡田マリ



渋谷区議会議員（5期目）／政党無所属

会派：シブヤを笑顔にする会

所属委員会：文教委員会／官民連携事業調査特別委員会（委員長）

渋谷消防団第4分団所属

1968年、神宮前生まれ。現在は恵比寿在住。

駒澤短期大学国文科、米国マサチューセッツ州スプリングフィールド・カレッジ（心理学専攻）卒業。

外資系企業、イタリア系銀行勤務を経て、

2007年より渋谷区議会議員（現職）。

渋谷区の待機児童対策、パートナーシップ証明書の導入、24時間365日対応の障がい者緊急相談窓口の設置などに力を注ぐ。

声に出せない「生きづらさ」を抱える人々への支援に注視し、だれもが笑顔で暮らせる渋谷区を目指して活動中。

政務活動費について

儉約しながら少しでもみなさまのお役に立てるよう「渋谷区ガイド」の作成などで大切にに使わせていただいています。出費項目と金額についてはHPで報告しています。



岡田マリ

〒150-8010 渋谷区宇田川町1-1 渋谷区役所13階

渋谷区議会 シブヤを笑顔にする会

TEL:03-3770-6577 FAX:03-6745-8477

forza@okadamari.com

<https://okadamari.com/>

<https://ameblo.jp/shibuyanookadamari/>



HP



ブログ